

科目名	ステージマネージメント実習Ⅲ	形態	実習	開講期	春学期
担当教員	川井 敏生	単位	1	年次	2

＝授業科目の目標＝

ステージマネージメント実習Ⅰ・Ⅱの経験を生かし、ホールを使用した演奏会の運営を体験することで、実際の演奏会が形作られる過程を理解し方法論を豊かにする。演奏者と聴衆という二つの立場の融合点となる“舞台”を形作るノウハウとそのために欠かせない知識と技術の獲得を目指す。

＝履修の条件と学習の方法＝

演奏会の裏方として働くことが前提となるため、服装は黒服・黒靴でアクセサリ類は禁止。早朝から深夜に及ぶケースもあるため体調管理に努めること。舞台上で働く上での最重要項目となる為時間厳守。

＝授業内容＝

- 1回 ステージマネージメント実習Ⅰ・Ⅱのまとめ
- 2回 音響・照明についてのレビュー
- 3回 舞台図面制作
- 4回 会館打ち合わせ
- 5回 演奏会実習1
- 6回 演奏会実習2
- 7回 印刷物の作成1
- 8回 印刷物の作成2
- 9回 印刷物の作成3
- 10回 演奏会実習10
- 11回 演奏会実習11
- 12回 演奏会実習12
- 13回 演奏会実習13
- 14回 演奏会実習14
- 15回 演奏会実習15

＝成績評価の方法と評価の基準＝

大学主催の学外演奏会の全てと学内演奏会の一部、大学主催ではない演奏会の一部において学生ごとに担当を割り振る。現地において、指導教員ならびに現場責任者による指示に従い、その様態を評価する。演奏会終了ごとにレポートを提出する。昨年度はサマーコンサート、オーケストラとソリストのための夕べが審査対象となっている。

＝テキスト（必携）＝

特になし